

病院の理念と基本方針

理念

質の高い医療を継続的に提供することで、地域社会に貢献します。

基本方針

1. 私たちは、みなさまの人権を尊重し、理解と同意に基づく医療を提供します。
2. 私たちは、常に新しい知識・技術の習得に努め、安全で良質な医療を提供します。
3. 私たちは、積極的に地域との連携を図り、医療、介護、疾病予防に取り組みます。



ご挨拶

独立行政法人

地域医療機能推進機構千葉病院

院長

室谷 典義



JCHO千葉病院と名称が変わってから12ヶ月が経過しました。先日JCHO大阪病院の開院式に参加してきました。JCHO大阪病院は大阪環状線の梅田から一駅の福島駅徒歩10分、大阪のど真ん中と言ってもいい場所にある病院です。旧大阪厚生年金病院で、大阪の住民からは「年金病院」として60年以上親しまれ、大阪の救急医療・地域医療を担ってきた病院だそうです。今回の新病院は地下1階・地上13階建の565床の急性期病院です。勿論、最新の医療機器や医療設備が配備されていて素晴らしいと感心しましたが、もっと感動したことがあります。それは開院特別記念講演で、講師は京都大学iPS細胞研究所所長の山中伸弥教授でした。山中先生の1時間30分の講演は澁みなく聴

衆一同を引き付けるものでしたが、聴衆の皆が疑問に思っていたこと「どうして山中先生がJCHO大阪病院の開院式に来てくれたんだろう？」が徐々に明かされました。山中先生は研修医時代に父親を亡くし、十分に診てあげられなかったことが心残りだったとのことでした。彼が海外に出張中に母親が骨折、このときの入院を「年金病院」にお願いしたとのことでした。JCHO大阪病院は「ノーベル賞科学者」からも信頼される病院だったわけです。

我われ千葉病院も「安心の地域医療を支えるJCHO千葉病院」というイメージを地域の皆様から持って戴けるよう日々努力をしなければならないと思っております。

第2回 JCHO（ジェイコー）千葉病院地域協議会を開催しました。

総務企画課長 大土 清美

第2回地域協議会 平成27年3月11日（水）16：00～17：00

平成26年4月より独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院としてスタートと同時に地域協議会を発足し、第1回目を平成26年10月に開催しました。今年に入り、第2回目を開催いたしましたので、お知らせいたします。

第2回目は外部委員4名、病院委員7名の出席で開催されました。

第1回目は顔合わせ的な面がありましたが、今回は協議の時間を多くとりました。

冒頭、事務部長より病院の運営状況について説明。そのあと、すぐに協議に入りました。

初めに、院長より最近出席した市医師会の毎月開催されている病診連携の会で、小児科の入院が厳しい現状を話された。大学も厳しい状況であり千葉市の保健福祉は今後どうしていくのか、意見を伺った。

●千葉市保健福祉局健康部健康企画課課長：千葉市立青葉病院の小児科が3名体制であったのが4月以降1名になるため、小児の二次救急から外れる。27年度の輪番が組めない状況。千葉県こども病院や大学等にお願いしているが厳しい。小児科は今に始まったことではないが、解決出来ない。千葉市病院局の仕事になるのだが。

○院長：当院の小児科も1名体制のため難しい状況である。

続いて、認知症の患者の受け入れ先の問題について

○院長：地域包括を始めて認知症の行き場がない。具体的な相談の流れや、どこに相談すればよいのかわからない。当院で対応できることはするが、今の保健医療制度では、在院日数もあるので、急性期にはそぐわない。行政からも国に発信して頂きたい。

●千葉市保健福祉局高齢障害部高福祉課介護予防・認知症担当課長：本当に頭を悩ませている問題。県内でも認知症認定医がいる病院は1ヶ所のみ。今は、救急搬送されて認知症だということがわかると病院は本当に困る。身体合併症の認知症に困っていることは、厚生省に上げている。

●千葉市あんしんケアセンター松ヶ丘看護師：重度の認知症は収容してくれる施設が少ない。なるべく地域で、また、在宅で見てほしい。

●千葉市保健福祉局高齢障害部高福祉課介護予防・認知症担当課長：4月から「地域包括ケア推進課」が新設する。行政サイドの窓口となり、あんしんケアセンターの主管も移行する。

●千葉市保健福祉局健康部健康企画課課長：認知症について、在宅で診る医師が少ない。往診医師を増やすようにすすめる。認知症対応のスキルもつけてもらうように予算もついた。

予定の1時間があっという間に過ぎたため、最後に院長より、これからの地域医療で何をやっていくのか、認知症への取り組み等、次回はテーマを決めて、協議したいと挨拶し、第2回目の協議会を終わりにいたしました。



院内感染について

医療安全管理室 感染管理認定看護師 斉藤 博子

私達のからだの表面や体内には沢山の微生物が住んでいることはご存知かと思います。例えば医療従事者の手には、4万～400万（CFU/cm²）もの細菌がいるといわれます。こうした微生物が私たちのからだに定着しただけではなく、症状をおこすことを感染症と呼びます。微生物がいても、必ず症状がでるわけではありません。その微生物の病原性が高いのか、その人の抵抗力が落ちているのかなどによって、罹っても症状が現れずに経過するものもあれば、重症化してしまう場合もあります。入院患者さんは抵抗力が落ちているので、病原性が低い微生物でも感染を引き起こすこともあります。

当院では2003年に感染対策チーム（ICT）が発足しました。感染対策チームのメンバーは、感染制御に関する専門的知識を持った医師・看護師・薬剤師・細菌検査技師がおり、それぞれの専門性を活かし院内の感染を防ぐために活動をしています。また、その内1名は、専従で感染管理を担当しています。微生物への対策は絶えず怠らず必要です。そのため当院では院内感染対策マニュアルを作成し、スタッフが遵守できるような環境の整備や、研修会を開催しています。また、感染対策の実施状況を相互でチェックしたり情報交換をするなど他施設と連携を取り、院内の感染対策の見直しを行っています。

病院には患者さん、医療スタッフ、お見舞いで来院される方がいます。来院者が持ち込んだ微生物が、抵抗力のない患者さんのからだや周囲に移動すると、その患者さんに感染を起こすこともあります。

感染を予防するために一番重要なことは“手洗い”です。病院に入った時、患者さんに接する前、病院から出る時などに手洗いを行い、病院内にもご家庭にも病原体を持ち込むことを防げます。

知らないところで気付かずに、誰かにうつしてしまったりうつされたり... (>_<)

みんなで手を洗いましょう！ (^_^)/



千葉病院からのお知らせ

在宅褥瘡保有者に対する皮膚・排泄ケア認定看護師による同行訪問のご案内

当院では、在宅療養中で褥瘡がある方への褥瘡治療、再発予防に少しでもご協力したいという思いで平成26年4月より皮膚・排泄ケア認定看護師による同行訪問を開始しております。

病院にお越しになれない在宅療養中の方で、褥瘡が治らずお困りになっておられる方はいらっしゃいませんか？担当の訪問看護師と一緒にご自宅に伺い、かかりつけ医の指示のもとアドバイスさせていただきます。

具体的な介入内容につきましては下記のとおりです。

- ・褥瘡が治りにくい原因のアセスメント
- ・褥瘡専用マットレスの選択と見直し
- ・ベッドや車いすでの姿勢保持や移動方法
- ・褥瘡処置方法（処方された軟膏の使用方法や管理など）
- ・栄養面のサポート 等

連絡先：地域医療連携・患者相談部 Tel 043-261-2211

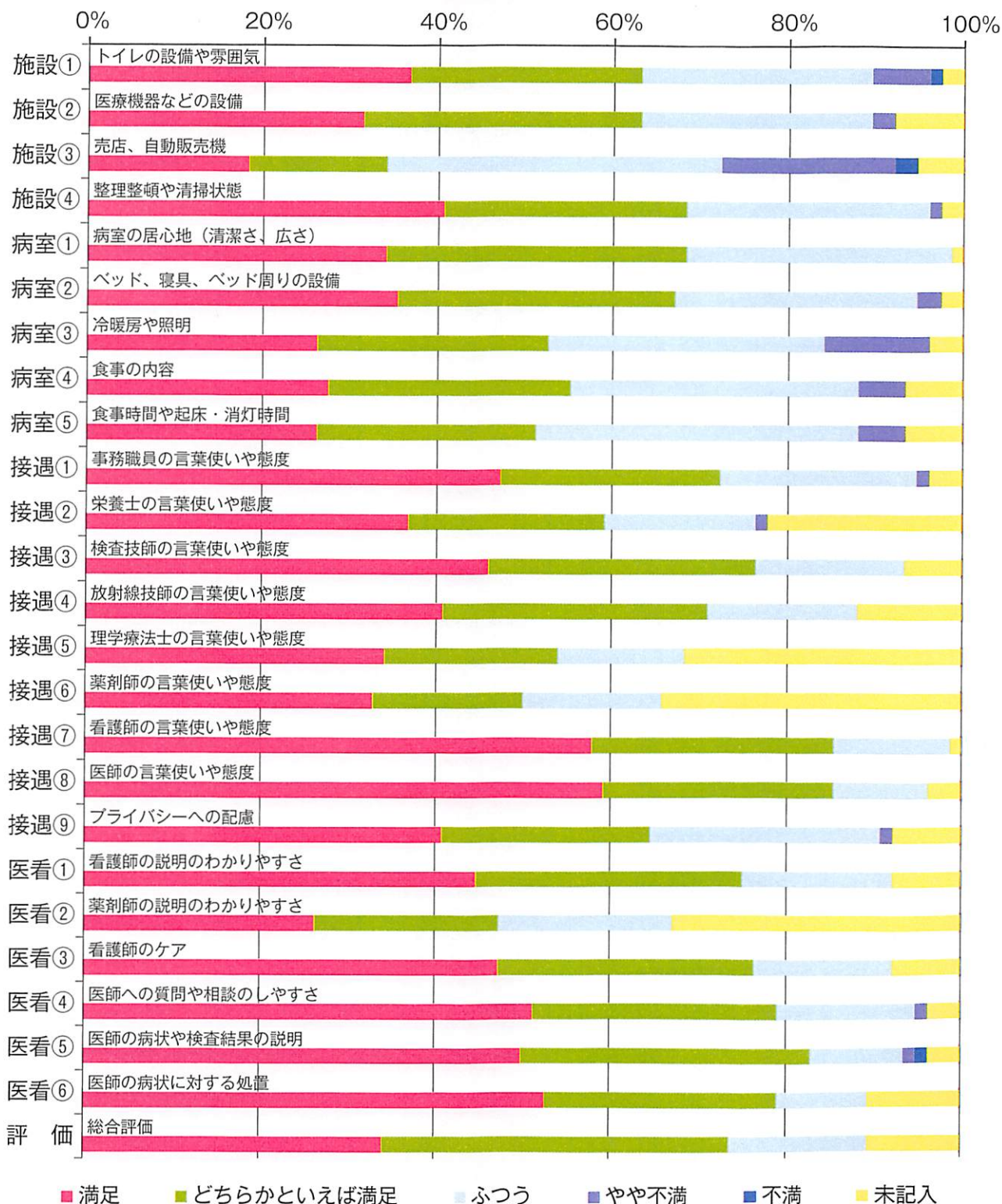
担当者：外来 黒巢

患者満足度調査結果

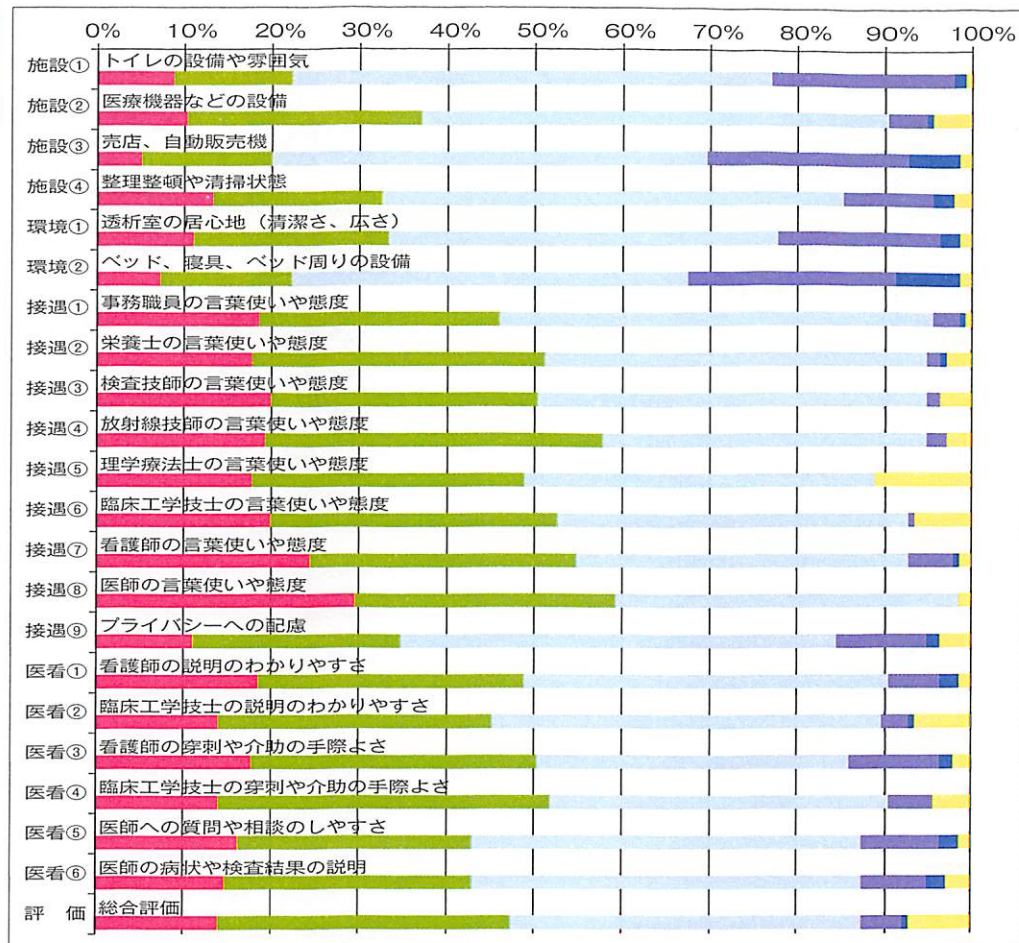
患者サービス向上委員会では患者様へのサービス向上を図るため、平成26年度の患者様満足度アンケート調査を実施しました。各病棟での入院患者様・外来透析患者様への調査を10月上旬に、また、外来患者様への調査を10月8日（水）に実施しました。アンケート調査より不満度（不満・やや不満）が高かった項目については真摯に受け止めて今後の改善を図りたいと思います。病院各部署の協力のもとに具体的な対策をたてていく所存ですので温かく見守って頂ければ幸いです。

患者サービス向上委員会 森 義雄

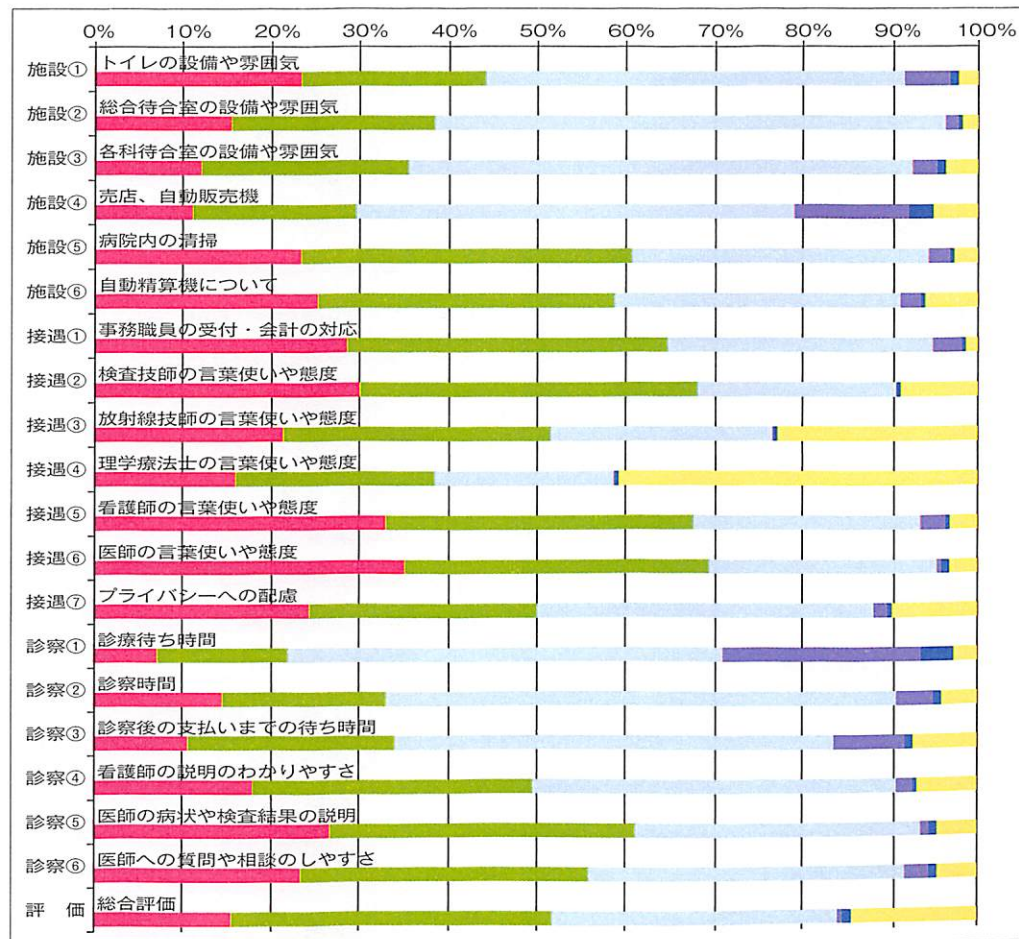
H26年 病棟全体 有効回答数=73



透析室
有効回答数=135



外来
有効回答数=206



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 ■ ふつう ■ やや不満 ■ 不満 ■ 未記入

診療のご案内

当院では、外来全科で『予約診療』を実施しております。

初めて受診をされる患者様、診療予約日以外の日で診察を希望される患者様は、下記の『診療受付時間』内に受付を行ってください。また、初めて受診をされる患者様で他院からの紹介状をお持ちの方につきましては『予約診療』が可能です。

詳しくは、地域医療連携室【TEL043-261-2211 内線386】までお問い合わせ下さい。(受付時間 8:30~16:30)

◎コンシェルジュが受診相談を行っております。
お気軽に声をおかけ下さい。

外来診療表

☆印は非常勤医師です。

平成27年4月1日現在

診療科		受付時間	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜
内 科	消化器内科	8：30～11：30	中村 (PM) 再診のみ 藤田	瀬座	金	藤田 黒澤	中村(再診のみ) 金
	循環器内科	8：30～11：30	河野 水口	河野 内山 水間 ☆宮沢 水口 (PM)	水口 ☆高村 ☆山本 ☆千葉大	☆千葉大	河野 内山 水間 ☆千葉大
	呼吸器内科	8：30～11：00	×	☆千葉大	×	☆千葉大	×
	糖 尿 病	8：30～11：30 新患13：00	☆石田	×	☆石田	×	×
腎臓内科 (予約制)		注3) 新患 予約制 再診8：30～11：00	☆吉田 長谷川 (新患のみ)	長谷川 ☆堀 (潤)	長谷川 鶴岡	長谷川 鶴岡13～16 ☆東13～15：30	鶴岡 (新患予約分) ☆藤井 (1・3週) ☆田中 (2・4週)
腎不全外来 (腹膜透析)		各診療時間参照	鶴岡10～11	×	×	☆東14～15：30	鶴岡14：00～15：30
外 科 (消 化 器 外 科) (大腸・肛門外科)	8：30～11：30 ※13：30～14：30	西島 鈴木 村岡☆加賀谷※	堀 三木 ☆荻野	西島 他1名 (10：30～)	村岡 鈴木	堀 三木	
	13：00～15：30	×	×	室谷	×	(室谷13～14) 完全予約制	
心臓外科		14：00～15：30	×	×	×	×	☆小坂
バスキュラーアクセス外来 (透析科)		原則予約制 注1) 参照	(室谷)	☆佐藤	☆疋田	室谷	☆疋田
整形外科		水・金8：30～10：30 月・木8：30～11：00	渡邊 (光) 非常勤	手術日	花岡	渡邊 (光) 注2) フットケアPM (予約制)	花岡
小 児 科	8：30～11：30	健診・ワクチン 13：50～14：30【予約制】 一般外来 14：50～16：00	野村	野村	野村	野村	野村
	13：50～16：00		野村	野村	野村	×	野村
眼 科		月・金13：00～15：00 水13：30～15：00	☆千葉大	×	☆千葉大	×	☆千葉大
耳鼻いんこう科		13：30～15：30	☆千葉大	×	☆千葉大14：00～	×	×
皮 膚 科		13：30～15：30	×	×	×	×	☆千葉大
泌尿器科		火曜13：30～15：30	×	☆山下 (1週) ☆須賀 (3週)	×	×	×
がん検診等		8：30～11：30	○	○	○	○	○

注1) バスキュラーアクセス外来の受付時間は9時30分~12時となります。原則予約制となっております。当日の受診予約も可能ですが必ず地域医療連携室までご連絡くださいようお願いいたします。

注2) 整形外科において、第1・第3木曜日にフットケア外来（糖尿病の治療を行っており足に症状がある患者さまが対象）を行っております。完全予約制となっておりますので詳しくは担当看護師までお問い合わせください。【担当看護師：滝】

注3) ご予約無しでご来院いただいた場合、予約をお取りいただいた上、後日受診となりますので予めご了承ください。ご予約の際は、地域医療連携室までご連絡ください。

看護専門外来	ストーマ外来	9:00~11:30 14:00~16:00	【予約制】木曜日
	リンパ外来	9:00~12:00 13:00~17:00	【予約制】水曜日
	助産師外来	9:00~12:00	【予約制】月・水曜日

○休 診 日／土曜・日曜・祝日
年末年始 (12/29~1/3)
○面会時間／平日15:00~20:00
土・日・祝日10:00~20:00

病院ボランティア募集中

病院内案内、敷地内の緑化など
ボランティア活動を行っていただける方、
お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

TEL. 043-261-2211 (総務企画課)

広報誌「なのはな」

第3号

2015年6月1日

独立行政法人

地域医療機能推進機構 千葉病院

〒260-8710 千葉市中央区仁戸名町682番地

電話番号：043-261-2211 (代表)

F A X：043-261-0092

発 行：千葉病院 広報委員会